

ひとりひとりが日本



“3つの柱と9の政策”

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続々、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しめ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え方行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～
2 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～1 “集めて配る”より、まず 減税
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。2 日本はまだ間に合う “NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。3 現場の人々が支える日本
製造業、建設業、医療介護福祉や警察、消防、自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。4 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。5 エネルギーと資源確保が 生命線
諸外国も見直しを進める脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。6 安心医療で 健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えています。7 3 日本人を育む
～教育・人づくり・国家観～
8 子ども一人につき 月10万円
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者子弟を授け育てたいと思える環境をつくります。9 受験戦争からの解放
偏差重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、進みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。10 日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。比例は
参政党
とお書きください。参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから! ローレンス綾子 プロフィール
茨城県結城市。オレゴン大学卒。13年間国際NGO勤務、通訳、ワークショップ講師。参政党宮城県連副会長くらしどまんなか
子ども 地域

岡本あき子の約束

物価高から暮らしを守る

● 食品料の消費税ゼロ
● 社会保険料の負担軽減(事業主にも)
● 賃上げで手取りを増やす

子ども・若者を徹底支援

● 若者世代への家賃補助
● 奨学金の返済減免 ● 子どもの居場所

人権・外交・安全保障

地域経済こそ元気の源

- 地元優先発注の促進
- 農林水産・ものづくり重視
- 環境破壊のメガソーラーは反対
- 政治改革～権力乱用に歯止めを
- 政治とカネの癒着禁止
- 国保逃れ、政治資金世襲優遇反対

岡本あき子
Akiko Okamoto Profile

- 1964年8月生まれ、宮城県岩沼市出身
- 家族：夫、長女、長男
- 趣味：スポーツ観戦・読書・空手・アニメ・テニス
- 仙台市・向山幼稚園卒、仙台市のはか、青森・秋田・会津などで過ごす
- 秋田高校入学、のち青森高校に転入 宮城県第二女子高校(現仙台二華高)卒業
- 1987年：東北大学教育学部卒業 NTT(株)入社
- 1999年：仙台市議会議員(5期)を経て
- 2017年：第48回衆議院議員選挙 初当選～3期連続当選
- これまでの主な職務：衆議院予算委員会・総務委員会理事
- 地域活性化など政策デジタル社会特別委員会筆頭理事など 立憲民主党政務調査会副会長など



参政党公認

ローレンス綾子

中道改革連合
公認

岡本あき子

比例
代表は動かすぞ、維新が!
新政ジジイ! 高橋こうじ!地域を動かす
少子化・人口減 STOP
子育て支援 0～2歳児までの保育料無償化!政治を動かす
身を切る政治改革
企業団体献金の禁止!
議員定数1割削減!経済を動かす
食料品消費税を
2年間ゼロへ!
現役世代の社会保険料
年間6万円引き下げ!1 経済財政政策
ガソリン・電気・ガス代の
負担軽減(実現)
食品の消費税ゼロ2 社会保障政策
現役世代の保険料負担軽減
病院経営の安定化と医療従事者の
待遇改善3 皇室・憲法改正・家族制度等
皇位継承に向けた養子縁組の導入
「日本国国章損壊罪」の制定4 外交安全保障政策
戦略3文書の改定
自衛隊の組織改革、国際標準化5 インテリジェンス政策
スパイ防止法の制定
国家情報局、对外情報庁の設置6 エネルギー政策
地熱等再生エネルギーの開発
次世代型エネルギー開発7 食料安保・国土政策
食料自給率向上(目標100%)
メガソーラーの規制

高橋こうじ プロフィール

1963年4月12日 鎌倉に生まれる
元 鎌倉市議会議員(7期 28年)
元 衆議院議員秘書
元 学校法人関東学院監事
現 有限会社ニット代表取締役
現 日本維新の会衆議院宮城1区支部長

公式SNS&WEB

日本維新の会

すべての党が
流され
る中で
右へ右へと自民党政
そのものを変えます

日本共産党 中嶋れん

暮らし・平和・人権・原発ゼロ

国民のために
ブレずに働きます

大株主・大企業への“富の一極集中”をただして、働く人に!

暮らし 消費税の廃止めざし、5%に緊急減税。インボイス廃止
診療報酬・介護報酬の引き上げで医療・介護を充実教育 教材費の無償化、教員を増やし「30人学級」に
大学学費の値上げ中止、給費制奨学生の抜本拡充産業 物価高に苦しむ中小企業に直接支援で賃金引上げ
コメ増産と農業予算増額。消費者に安価なコメを安定供給原発 データ改ざんの疑い、女川をはじめ全原発を総点検させる
経済性を失い、温暖化対策を妨害している原発はゼロに財源は、世界の流れである「富めるものに課税を」で生み出す
大企業を優遇している税制を見直すなど 14・3兆円
富裕層の金融所得等への課税強化、証券取引税 6・8兆円
増やし過ぎの軍事費、大企業補助金等の削減 6・4兆円ほか 計30兆円

「力の支配」のトランプ言いなりをやめて、自主自立の日本に!

平和 武力にものを言わすのではなく、対話の外交で
仙台港の軍事化、「スパイ防止法」ストップ中国 「互いに脅威にならない」合意を守り、高市発言を撤回
中国にも観光客制限などをやめさせ、前向きの関係改善人権 ジェンダー平等の推進、差別を許さない
AI規制法で、安心して利用できるルールを進めますなかじま廉 プロフィールと活動
● 1953年、青森県むつ市生まれ。青森高校(将棋同好会所属)、東北大学理学部卒(男声合唱団所属)
● 宮城県議会議員1期。
● 自閉症児の親の会会長。特別支援学校増設などに尽力。
● 原発問題住民運動全国連絡センター代表委員。

Instagram X

日本共産党 と書いて投票
してください



変える覚悟・進める責任! ～言葉だけで終わらせない!～

土井とおる8つの重点政策!

1 地域経済の立て直しそが 日本全体の力になる!

物価高騰等により厳しい影響を受けている事業者・ご家庭などに対する経済支援策を、重点的・効果的かつ迅速・的確に実施します。地域経済への集中的な施策を展開することが地方創生へのスタート。暮らしの安全・安心の確保をする。

2 地元企業の賃上げを 必ずやり遂げる

社会保険等 地元企業の負担を軽減し賃上げを促進出来る環境を整える。雇用と所得を増やし消費マインドを改善し税収が自然増に向かう強い経済の実現。

3 社会保障制度の充実こそ 暮らしの安全へ

医療、年金、介護、子育て、保育など、すべての分野における社会保障について充実した支援により、時代に即した社会保障制度で「生活の安心」へつなげます。

4 教育・子育て支援

虐待の防止や子供の貧困問題など、幅広い課題に対応するため「子供の視点に立った」「子供に特化した」議論を行い、すべての子供たちの未来に責任を持つため、きめ細やかな政策を進め次世代への責任を果たします。

5 国土強靭化で命を守る!

東日本大震災からの復旧復興をはじめ、太白区の荒川の氾濫を防ぐ為の排水機場の設置、また大雨の度に悩まされた大倉地区の道路の整備事業などを実行してまいりました。激甚化・頻発化する自然災害から暮らしを守り「危機管理投資」によりあらゆる被災・減災・インフラの整備を迅速に行います。防災庁の誘致に全力をつきます。

6 地域独自の地方創生の推進

地方分散型の活力ある地域社会の実現に向けた地方として地方の独自性をもとにした地方創生へ、その上での「デジタル化の推進」「2050年脱炭素社会の実現に向けた取組み」を推進します。

地元理解の得られない大規模な森林伐採を伴うメガソーラーは断固反対します。

7 憲法改正

大きく変化した国内外の環境に合わせて議論を進め、国民の幅広い理解を得て、時代の要請に応えられる憲法改正を目指します(※日本国憲法の三原則は変えません)「防衛力」「外交力」の強化で日本の平和を守ります。

8 拉致被害者早期帰国

拉致被害者の皆様の早期帰国に全力を取り組みます。



公
自由
民主
党
認

土井とおる

日本列島を 強く豊かに 宮城仙台のために 働いて 働いて 働き尽くす決意! 高市総裁の責任ある積極財政に協力し地方に還元します

実績

- 所有者不明土地 空き家対策 相続制度の民法改正
- 国道48号作並地区の雪崩対策工事にともなう仮設道路への切り替え
- H27.9発生台風18号にともなう鳴瀬川水系吉田川 改良復旧事業
- H27.9発生の台風18号にともなう荒井川復旧工事
- 国道4号大衡道路の促進
- 仙台塙釜港 国際物流ターミナル整備事業
- 耐震診断義務付け対象の建築物の耐震改修等に関する補助率引き上げ措置
- 東北自動車道 菅生スマートインターチェンジへの実現
- 仙台東道路の早期実現

- 箱根交差点 4号線仙台バイパス整備の実現
- 国道4号 仙台塙釜(鳴ノ瀬~鹿の又)の整備促進
- 秋保二丁目地区地域間交流促進基盤整備の実現
- 国道48号作並地区歩道整備
- 白沢愛子交差点の改修による渋滞緩和対策
- 大倉ダム道路整備
- 鹿又交差点の整備促進
- 旧荒川の排水機場建設

土井とおる 略歴

昭和33年8月12日生まれ
仙台城南高等学校
(東北工業大学電子工業高等学校)
東北学院大学法学部卒

宮城県議会議員(3期)、衆議院議員(5期)、
自由民主党宮城県連幹事長、自由民主党宮城県連会長、
自由民主党宮城県第一選挙区支部長、国土交通大臣政務官、
国土交通副大臣、復興副大臣、自由民主党情報調査局長

詳しくは
公式HPへ

2月8日(日)は、 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です。



◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(2月7日(土)まで)

◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内